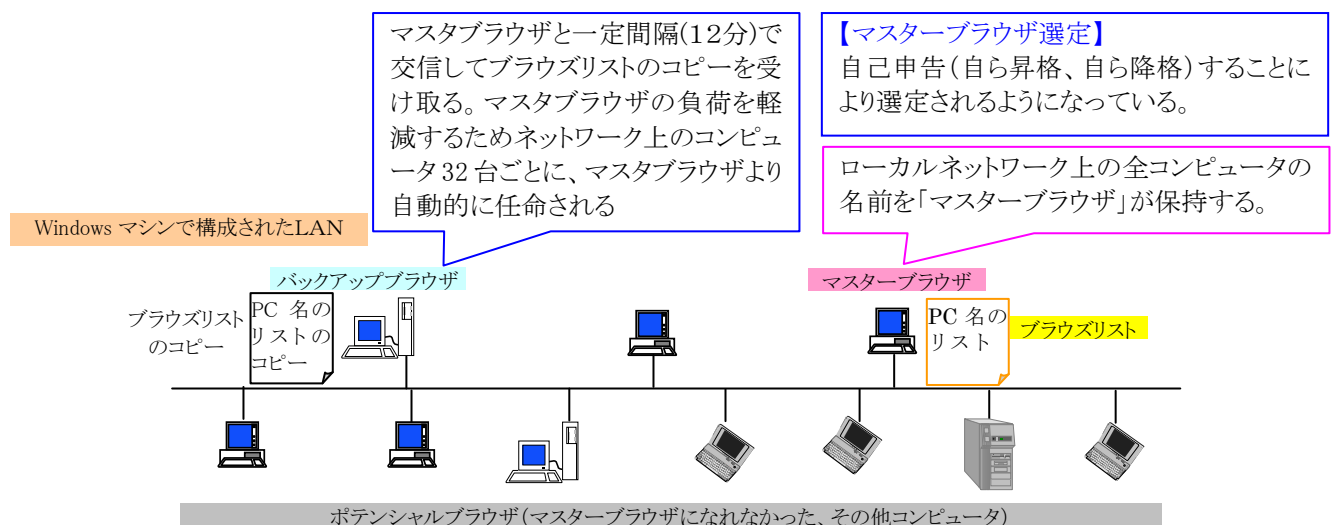


Windows マシンをネットワークに接続しただけで、コンピュータ名の一覧にそのマシンが表示される。Windows コンピュータは、どうしてネットワークに接続しただけで、ネットワークコンピュータ等で表示されるコンピュータの一覧にそのマシンが表示されるのか、ふしぎに思いませんか？

その答えは、「ブラウジング」と呼ばれる機能が Windows には備わっているからです。ブラウジングにより作成された **PC 名のリスト** をいつでも入手できるようになっているからです。

## ブラウジングの基本



### 【マスターブラウザの選定の詳細】

新規にネットワークに参加した(新たに起動した)コンピュータが、マスターブラウザの情報を取得するため「**リクエスト・アナウンスメント**」を一斉送信する。このとき他に接続されたコンピュータがなければ、そのコンピュータがマスターブラウザとなる。しかし、既にマスターブラウザが存在する場合、どちらがマスターブラウザに適しているか選定が行われる。

まず、**リクエスト・アナウンスメント**を受け取ったマスターブラウザは、「**ローカルマスタ・アナウンスメント(マスターブラウザの情報)**」を送信する。新たに起動したコンピュータは、送信されてきた**ローカルマスタ・アナウンスメント**を調べ、マスターブラウザが自分より優先度が高いコンピュータかどうかを判断する。もし自分の方が優先度が高い場合は「**マスターブラウザ選定リクエスト(優先度の情報)**」をすべてのコンピュータに対して一斉送信し、自らマスターブラウザに「**昇格**」する。**マスターブラウザ選定リクエスト**を受け取ったすべてのコンピュータ(マスターブラウザを含む)は、その情報から自分よりも優先度が高いコンピュータが**マスターブラウザ選定リクエスト**を送信したことを知る。その結果、今までマスターブラウザだったコンピュータも、自分が格下であることを知り、自らブラウズリストを破棄してポテンシャルブラウザに「**降格**」する。そして「降格」した証でもある「**ホストアナウンスメント**」を、新しいマスターブラウザに送信する。この時点で、新たに起動したコンピュータ以外に、**マスターブラウザ選定リクエスト**を送信したコンピュータが存在しないため、マスターブラウザの入れ替わりが確定する。

マスターブラウザの選定作業は、新たなマシンが起動した時以外にも、マスターブラウザがシャットダウンした場合にも起こり、同様に優先度の高いコンピュータがマスターブラウザに選ばれ「昇格」する。